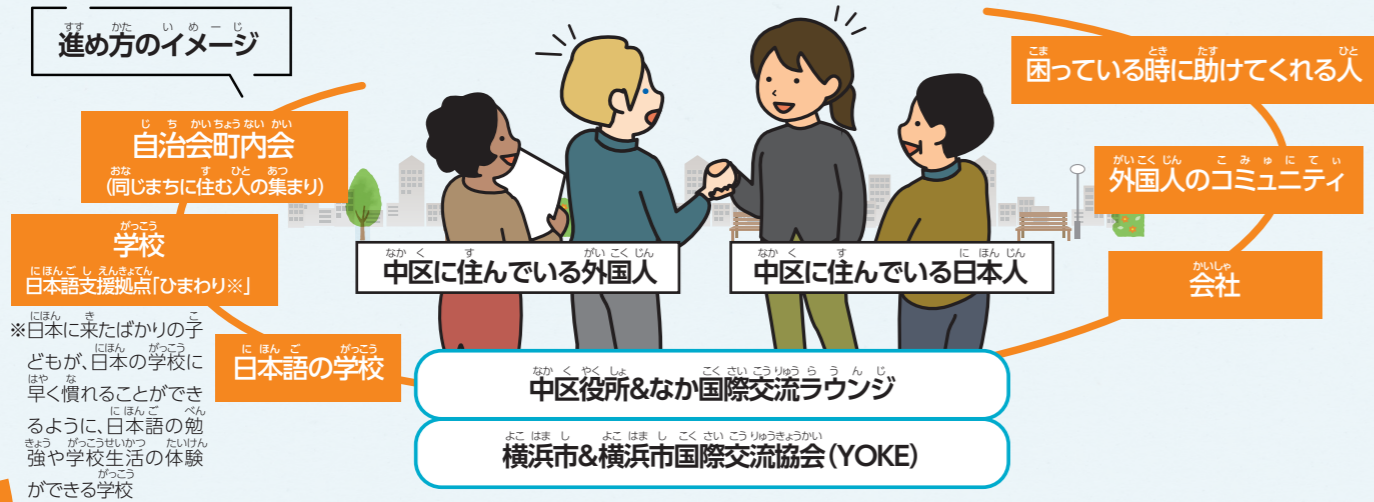


アクションプランを進めます

いろいろな国の人がお互いに認め合い、まちでいっしょに生活できるために、区役所は区民のみならずいろいろな団体と協力して、仕事を進めます。  
 中区は横浜の港の歴史が始まった場所です。昔からいろいろな国の人や文化を受け入れてきました。国に関係なく、区に住む人みんなが自分らしく暮らし、認め合い、「オール中区」のひとりとして、いっしょに元気に活動できるまちをめざします。

交流・融和 (人が行ったり来たりして、仲良くすること)



アクションプランでは、区役所といろいろな団体が協力して、それぞれの良さを生かして、みなさんの生活を支えます。

なか国際交流ラウンジ

- 相談・情報提供
 

中区で生活している外国人に、生活のいろいろなお知らせを、英語・中国語・やさしい日本語で伝えます。  
 【開いている時間】  
 (火)(土) 10:00am ~ 8:00pm  
 (月)(水)(木)(金)(日) 10:00am ~ 5:00pm
- 日本語の勉強を手伝います
  - 日本語の教室があります。勉強の相談もできます。
  - 住んでいるまちの日本語協力します。
  - 日本語ボランティア (日本語の勉強を手伝う人) を育てます
- 多文化共生ボランティアの紹介
 

住んでいるまちに、外国の言葉がわかるボランティアを紹介します。



● 住んでいるまちと協力します  
 まちや学校、手伝いをしてくれる人など、いろいろな人と協力して、みんなが住みやすいまちをつくれます。

**Rainbowスペース・にじいろ探検隊**

● ラウンジには、外国につながる若い人が集まる場所 (Rainbowスペース) があります。

● 「にじいろ探検隊」は外国につながる若い人の集まりです。日本語や外国語を使って、まちの役に立つ活動をしています。



横浜市 中区日本大通35 中区役所別館1階  
 【TEL】045-210-0667 【FAX】045-224-8343 【E-mail】nakalounge@yoke.or.jp

お問い合わせ先 中区役所区政推進課企画調整係 【TEL】045-224-8127 【FAX】045-224-8214 【E-mail】na-kikaku@city.yokohama.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



MULTICULTURAL  
 COEXISTENCE  
 PROMOTION  
 ACTION  
 PLAN  
 2ND TERM  
 NAKAWARD.  
 YOKOHAMA

第2期 横浜市中区  
 多文化共生推進  
 アクションプラン  
 概要版

# 「アクションプラン」、知っていますか？

中区では、どの国の人も安心していきいきと暮らせるまちをめざしています。そのため、2017年に「中区多文化共生推進アクションプラン」をつくりました。

これまでのとりくみの結果などをふまえ、2021年3月にアクションプランを直しました。新しいとりくみを始めています。

アクションプラン全部(日本語)



## データで見る中区の多文化共生

中区に住んでいる外国人の数は、横浜市で1番多いです！

■ 別外国人数及び比率 (上位3区)

順位	外国人の数	全体の人の数	比率
1 中区	16,892	149,236	11.3%
2 つるみく鶴見区	13,123	291,611	4.5%
3 あなみく南区	10,345	195,531	5.3%
よこはまし横浜市	98,760	3,741,317	2.6%

※横浜市統計情報ポータルより  
※外国人数は2019年3月末時点、総人口は同年4月1日時点



93の国と地域から来た人が住んでいます。

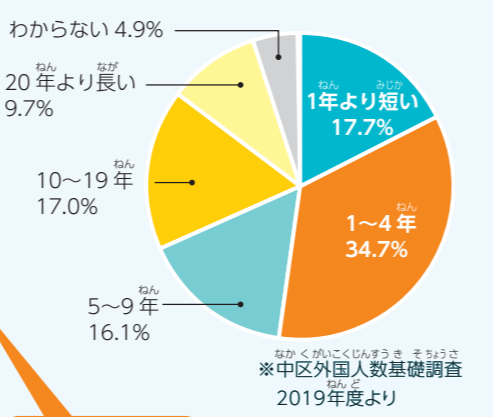
■ 国・地域別外国人数及び増加率 (上位8か国・10年前比)

順位	国・地域	外国人の数 (2019年3月末)	外国人の数 (2009年3月末)	増加率
1	中国・台湾	10,133	8,328	22%
2	韓国・朝鮮	2,147	2,834	▲24%
3	フィリピン	777	968	▲20%
4	アメリカ	662	847	▲22%
5	ベトナム	401	26	1442%
6	タイ	330	277	19%
7	インド	318	332	▲4%
8	ネパール	270	8	3275%

※横浜市統計情報ポータルより(2012年6月末までは「中国」に「台湾」を含む)  
※2009年と比べるため、2019年の「中国」と「台湾」はあわせて書きました。

外国人が中区に住んでいる長さはいろいろです。

■ 外国人滞在年数別割合

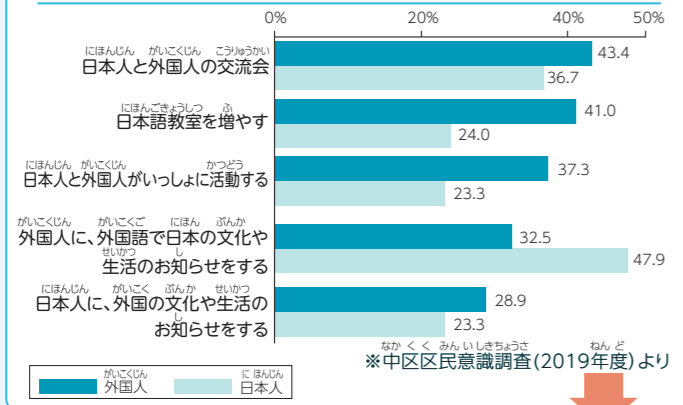


ここ数年で急にふえています

中区に住む外国人は、いろいろな国と地域から来ています。住んでいる長さはいろいろです。アクションプランでは、一人ひとりにとって住みやすいまちを作ります。

## みんなの声

みんなが住みやすいまちをつくるために、中区にどんなことをしてほしいですか？



外国人が思っていることを聞きました！

「日本の家の料理を教えてください。茶道もやってみたいです。」

「自治会や町内会®のことを知りません。でも、ぜひやってみたいです。」

「どこで何をやっているか、わかりません。知らない人がたくさんいるところに行くのはむずかしいです。」

※中区外国人意識調査(2020年度)より

「まちの活動に参加してみたい」など、日本人と会ったり話したりしたい外国人がたくさんいます。アクションプランは、外国人のみなさんが安心して日本人との活動に参加できるようなまちを作ります。

# 「第2期中区多文化共生推進アクションプラン」でめざすもの

vision ビジョン

「みんなヨコハマ中区人」  
～ いっしょに中区の元気とみらいをつくる人に～

生まれがどこでも、みんな中区に住む人です。文化のちがう人がいっしょに住むことで、中区がより良いまちになります。文化のちがう人がお互いに協力して、いっしょに生活していけるまちをめざします。

めざすこと

区役所では、「いろいろな言葉で案内したり、情報を伝えること」と、みなさんが地域とつながることをすすめます。ビジョン達成に向けて、3本の柱と9の計画をつくり、とりくみます。

オール中区のひとりに

中区に住む・来る

自分らしく暮らす

安心して、元気に、学び暮らし働いています。国に関係なく、いろいろな人と交流できています。

自分の住むまちで元気に活動し、中区で暮らすことが好きになっています。

柱1 知る・理解を深くする

柱2 交流する・助け合う

柱3 つながり・広げる

区役所の計画

区役所がすること

区役所がすること

多文化共生地域コーディネーター

外国人の両親のための教室を開きます。

中国語を話す妊婦とその家族のために、通訳の人がいる教室を開きました。

区役所には、英語や中国語、やさしい日本語を話す人がいます。いろいろな国の言葉に翻訳する機械があり、わかりやすい対応をしています。

※1 なか国際交流ラウンジ  
区役所別館1階にある、外国人が生活などの相談ができる場所です。いろいろな国のことばで生活の情報を伝えています。日本語の勉強の手伝いなどを行っています。中区の多文化共生の中心です。

※2 同じまちに住む人の集まり